

「新宿ムーラン・ルージュ」アンケート 於：紀伊國屋ホール 9月29日～10月2日

★男性

いい舞台だった。いままで味わった事のない新しい岡部作品の初演に居れたことが嬉しかった。「ここんこ観てなかったの、すでにムーラン・ルージュ風の作品になってたのかな？」そうかもな、客の大きさに！俺の小学校ぐらいからの～。何か懐かしい、そんな舞台に、ナニカホロリとなってしまった。いい舞台だった。

★男性

71歳男性です。非常に良かったです。今も良く行きますが新宿大好き人間です。劇中での「ムサシノ館」とか良かったです。特に小田急線の向ヶ丘遊園は嬉しかったです。私は長年読売ランド前を利用しているのでより一層でした。

頑張ってくださいね、でした。

★女性

迫力があって、楽しかった。戦後の日本の状況、大変だったんですね。男のロマンと女の怖い所がわかりました。でも古い考えは、変える必要ありですね。

★女性

13人での舞台、それぞれの個性が独特で、楽しめました。福子さんの和服姿、お着物、踊りもとても素敵でした。ドラムの効果も良かったです。次回も楽しみです。

★男性

新宿ムーラン・ルージュの映像が目浮かぶような素晴らしい脚本に感動しました！昭和初期の日本の歴史絵巻のような素晴らしい劇でした。これからの演劇がどうあるべきか考えさせられました。有難うございました。

★男性

戦後の復興期、新宿という街、ムーラン・ルージュという文化の殿堂を回顧する芝居としては、現代（そこに時代を知らない人々）に伝えるには相応しい作品だと思う。作者のメッセージが伝わったのではないか。役者のセリフの言い方にやや前時代的なものを感じるがそれもアリなのか……。

★女性

福子と千里の睨み合いのシーンが好き。千里の「悪」が光ってた。東北なまりが優しい。役者名と役柄がわかる。ラスト、台詞を言ってお辞儀が印象的。感想を書くスペースが広くて書きやすい。(大体が小さくて書きづらい)。福子、瀧子、存在感あった！

★女性

本日はお招き頂き有難うございます。古き懐かしい新宿、といっても北国育ち、田舎者の自分には今も新宿に来るのが大冒険です。今日は、秋とは思えないほど暑い中、皆さんの熱演を楽しませて頂きました。

★女性

新宿の文化の歴史を垣間見たように思った。演技が自然で面白かった。

★男性

新宿でムーラン・ルージュの芝居が観られるとは！！明日待子さんも先日亡くなり、小生は敗戦直後の復興ムーランに入りびたり（まだ中学生なのに）、車山房江なんて美形がいたのご存知ですか。殆どのコメディアンはムーラン出でしたね。懐かしき日劇ミュージックホールも出てきますが小生の友人は深沢七郎がいた頃の楽屋に入り浸り、お陰で私まで裸の踊り子さんのムンムンの香りの中を楽しく通いました。

しかし、劇界でムーランを舞台に乗せたのは初めてではないかと思いますが